

アルコール健康障害対策基本法、IR 法など依存症に関連する法律が成立する社会になりました。時代の変化を反映する依存症はインターネットやゲーム依存などあらたな嗜癖問題を生み出しつつあります。

A S W協会では依存症へのソーシャルワークという視点で今回は「薬物・ギャンブル・ネット」の3つの依存症の実践報告とアディクションアプローチについての研修を開催いたします。講師は現場で依存症の実践を行っているソーシャルワーカーです。保健・医療・福祉の援助職の方々の参加をお待ちします。

A S Wのアディクションアプローチ

～薬物・ギャンブル・インターネット依存へのソーシャルワーク～

開催日時 平成30年

12月2日(SUN)

10:00～16:00

[受付開始] 9:30～

申込締切 平成30年

11月20日(TUE)

場所

大阪社会福祉指導センター
研修室1

[大阪市中央区中寺1-1-54]

Osaka Metro (大阪市営地下鉄)
「谷町六丁目」下車②番③番出口より徒歩5分
「谷町九丁目」下車②番 出口より徒歩7分

[プログラム]

10:00 開会

10:10 アディクションの理解とソーシャルワーク

山本由紀氏 (遠藤嗜癖問題相談室)

10:55 薬物依存症 井上恭子氏 (神奈川県立精神医療センター)

11:55 休憩

13:00 ギャンブル依存症 山本由紀氏

14:00 インターネット依存 前園真毅氏 (久里浜医療センター)

15:00 モデル事例検討

16:00 閉会

■定員 50名

- ・定員になり次第締め切ります。
- ・定員を超えての申込みのみ、参加できない旨のご連絡を致します。

■参加費 会員 2,500円 / 非会員 3,500円

- ・当日にお支払い下さい。

■申込み方法

- ・裏面の申込み用紙に必要事項を記入し、以下にご送信下さい。送り書なしでのご送信下さい。

FAX 0744-25-8622 八木植松クリニック